

地質ニュース

昭和 58 年 7 月 第 347 号 1983

皇太子殿下・同妃殿下・浩宮殿下 地質標本館御視察	企画室	6
1983年日本海中部地震の緊急調査	山崎 晴雄 粟田 泰夫	7
和泉層群におけるコダイアマモの分布と産状	徳橋 秀一 岡角 芳郎	15
先人を偲ぶ(2)	佐藤 博之	28
所蔵図書(洋書)データベース(冊子)の概要と紹介	武田 福美	45
西独地質調査船 SONNE に乗船して	白井 朗	49
会話型データ処理—その8— 改名 GEOCAPS	吉井 守正 佐藤 岱生	57
Tethys 海の弧島 Menderes 付近の今昔	小村 幸二郎	65
神戸 KÔBE	藤田 和夫 笠間 太郎	75

口 絵	研究学園都市周辺, 地質の見どころ (その5) 八郷町峰寺山の球状岩	笹田 政克 服部 仁 正井 義郎 河村 幸男
-----	---------------------------------------	---------------------------------

編集 地質調査所

表紙の写真

日本海中部地震による噴砂(秋田県若美町五明光 5月30日) 1983年5月26日正午 秋田県能代市の西方約100kmの日本海にM7.7(暫定値)の地震が発生した。地震発生直後に日本海沿岸を襲った大津波によって多数の人命が失われるなどこの地震による死者・行方不明者は104名に達した。また秋田・深浦では震度Vを記録し秋田・青森県下では地盤の液状化等によって家屋・水田・道路等が大きな損害を被った。表紙写真は液状化のため水田に現われた噴砂丘群である(本文参照)。

東北地方の日本海沿岸地域では830年の秋田付近の地震(M7.4)以降過去9回のM7クラスの直下型地震が記録されており「秋田県西部・山形県北西部」は地震予知連絡会によって特定観測地域に指定されていた。

今回の地震は特定観測地域の外側の日本海に発生したものであるが日本海では1964年新潟地震(M7.5)をはじめとして津波被害をもたらした地震が過去12回記録されている。過去の教訓は今回の地震には十分には生かされなかった。(文・写真 粟田泰夫)

発行 株式会社 実業公報社